

一期一会 とよ

5月18日（金）発行
新発田市立七葉中学校
第5号
文責 佐藤翔平

「七中ウォーク」を振り返って

11日（金）に行われた七中ウォークは晴天に恵まれ、心地よい風の中、それぞれの目標に向けて走ったり、歩ききったりする姿が見られました。例年よりも全体的に速いペースで、楽しみながらも目標達成に向けて取り組む姿が見られました。大きな達成感や充実感を得られた七中ウォークになったと思います。



私の目標は友達と一緒に最後まで完走することでした。足が痛くて辛かったけど、諦めずに最後まで友達とゴールすることができたので良かったです。

最後の七中ウォークで、去年よりもタイムを縮めることができたので良かったです。



僕の七中ウォークの目標は、迷惑をかけないことです。昨年度は、友達に迷惑をかけたり、弱音を吐いたりしていましたが、今年度の七中ウォークでは、友達に多少の迷惑はかけてしまいましたが、弱音を吐かずに目標を達成することができて良かったです。七中ウォークはこれで最後ですが、悔いの残らない結果になって良かったです。

～みんなのふり返りより～

- あいさつがしっかりできて、目標の時間までに帰ってくることができてよかったです。
- 去年よりもタイムを縮めることができてよかったです。
- 友達と励まし合いながらゴールすることができた。
- 今年の七中ウォークは今までで一番楽しめたからいい思い出になった。
- 保護者や通行人にあいさつができてよかった。
- 最後は足がパンパンで動きづらかったけど、一緒にいた友達と励まし合うことができて勇気づけられた。
- 最後の七中ウォークを笑顔で終わることができてよかった。
- 昨年度より早くゴールできたが、自分にはまだ体力がないことに気がついた。これから長距離をがんばりたい。



問題 タイトルの「一期一会」は、誰が書いたのでしょうか？（答えは裏面下）

高校調べの発表会

15日（火）の6限に、高校調べの第2回発表会がありました。下越、新潟地区を中心に25校の公立、私立高校について、校風や通学手段、部活動、行事など様々な情報を共有できました。今まで、高校についてあまりイメージができなかった人が多かったと思いますが、今回の高校調べで少しでも進路選択につながると思います。

また、みんなの前で発表する機会がいろんな場面で増えてきています。これは、社会に出てからも生きてくる力です。「みんなに伝わる声で話す」ことを意識して、「伝える力」も高めていってほしいと思います。

新潟商業高校



新潟南高校



村上桜ヶ丘高校



新発田商業高校



新潟工業高校



日本文理高校



東京学館



自分の命は自分で守る

16日（水）の6限に火災を想定した避難訓練が行われました。今回はグラウンドへの避難でしたが、4分以内に全校生徒が避難完了することができました。ベルが鳴ったときに学年委員の和葉さんと花さんが先頭になり、スムーズに全員を誘導してくれました。

そのあとに、「命の大切さ」「身近に起きた災害」についての講話をいただきました。「我々人間が当たり前のように生きているのは、動植物の命の恩恵を受けているから。」「加治川が氾濫を起こしたり、下中で火災が起きたりしていた。」など、多くのお話を聞くことができました。

「自分の命は自分で守る」それが、「みんなの命が助かる」ことにつながります。

日	曜日	連絡
21	月	衣替え移行期間開始（～6/1）
22	火	生徒総会
23	水	
24	木	
25	金	



答え 「豊田先生」でした！達筆にあこがれますね！